

「H29小規模なリゾートホテル」の製図に関する質疑応答

【会員からの質問】

・質問メールをそのままを記載

市販書籍彰国社の比較一覧表とコメントをご連絡頂きありがとうございます。御社が分析不要と判断された書籍ですが、こちらの質疑要望を受けまとめて頂き、御社の真摯な姿勢に感謝申し上げます。一点どうしても気になる点があり、再度のお願い質疑をさせていただきます。28日の質疑解答で、下記の文面がありました。

・図面は、A～Fまでの6種類がある(全て配置図、平面図3面、断面図)。
→配置図が単独、日建書籍と研究会と大きく異なる。総合もこのパターン有という情報あり。

万一、試験で配置図が単独出題された場合、動揺しないように、御社予測課題3で屋根部分だけで良いので、配置図を提示して頂けないでしょうか？
また、御社の資料には、屋上に設備機械室を設けた図面がありません。屋上に設備機械を設けた場合の図面も提示して頂けないでしょうか？
私も御社や日建学院の書籍のようなパターンでの出題であると思いますが、とても不安でしょうかありません。どうぞご検討頂けますようお願い申し上げます。

【解答】

「配置図」が単独出題された場合の「屋根部分」について、予測課題3を例に図1に示す。
更に、「勾配屋根で一部が陸屋根」となった場合の屋根部分及び断面部分の事例を図2に示す。
また、「陸屋根」とした場合の屋根部分及び断面部分の事例を図3に示す。

総合資格学院の一部図面で「配置図を単独で書かせている」との情報を会員の方から連絡頂いているが、市販品でないことから資料がなく、分析できません。しかしながら、下図を参考にして頂くと、配置図単独での出題でも対応できるようになる。

⇒研究会としては、予測課題の解答図のように地下1階平面図兼配置図、1階平面図兼配置図での出題と推定しているが、会員の方からの質疑と不安解消のため、配置図単独の図面を下記に示している。

(1) 配置図が単独出題となった場合

- ・配置図単独での出題は、試験用紙 I の左下に配置図、上部に平面図3面、右下に断面図となる。
- ・配置図は、上から見た図となるので、屋根部分が全て書かれる(軒先までが屋根)。
- ・研究会は、軒先が外壁から1m、バルコニーやひさしも外壁から1mを推奨しているので、屋根部分を書くと、バルコニーやひさしは全て見えない状況となる(時間短縮手法)。

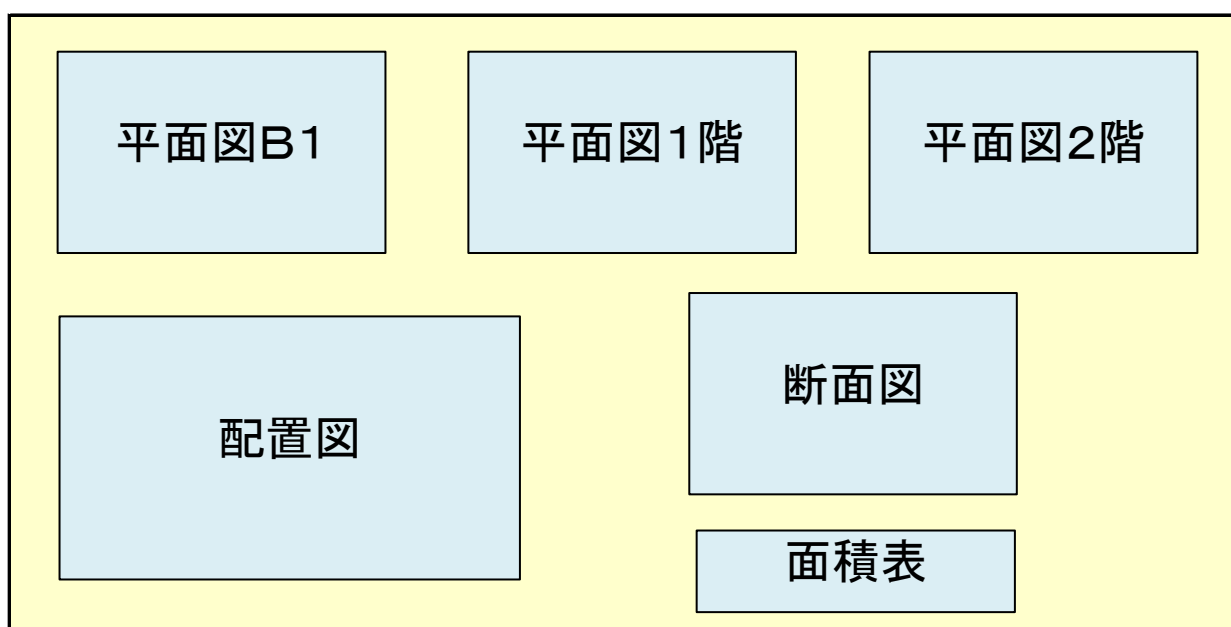


図 配置図が単独出題された場合の各図配置(答案用紙 I)

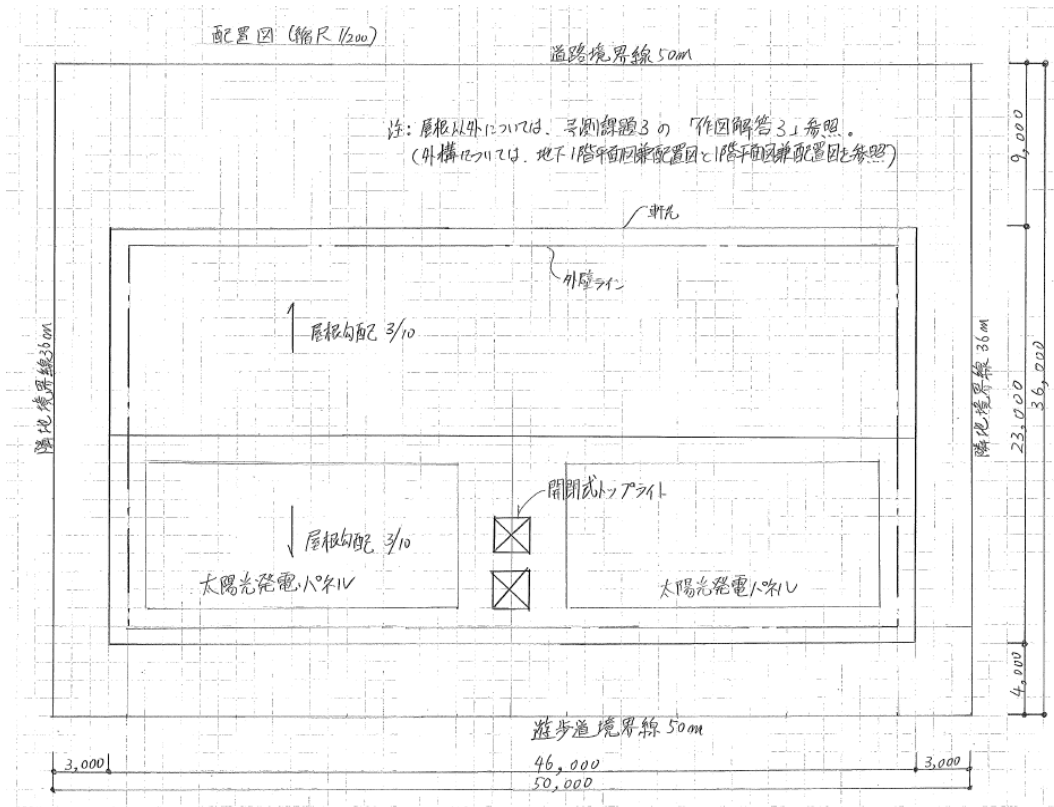


図1 配置図が単独出題された場合の予測課題3(屋根部分のみ記載)

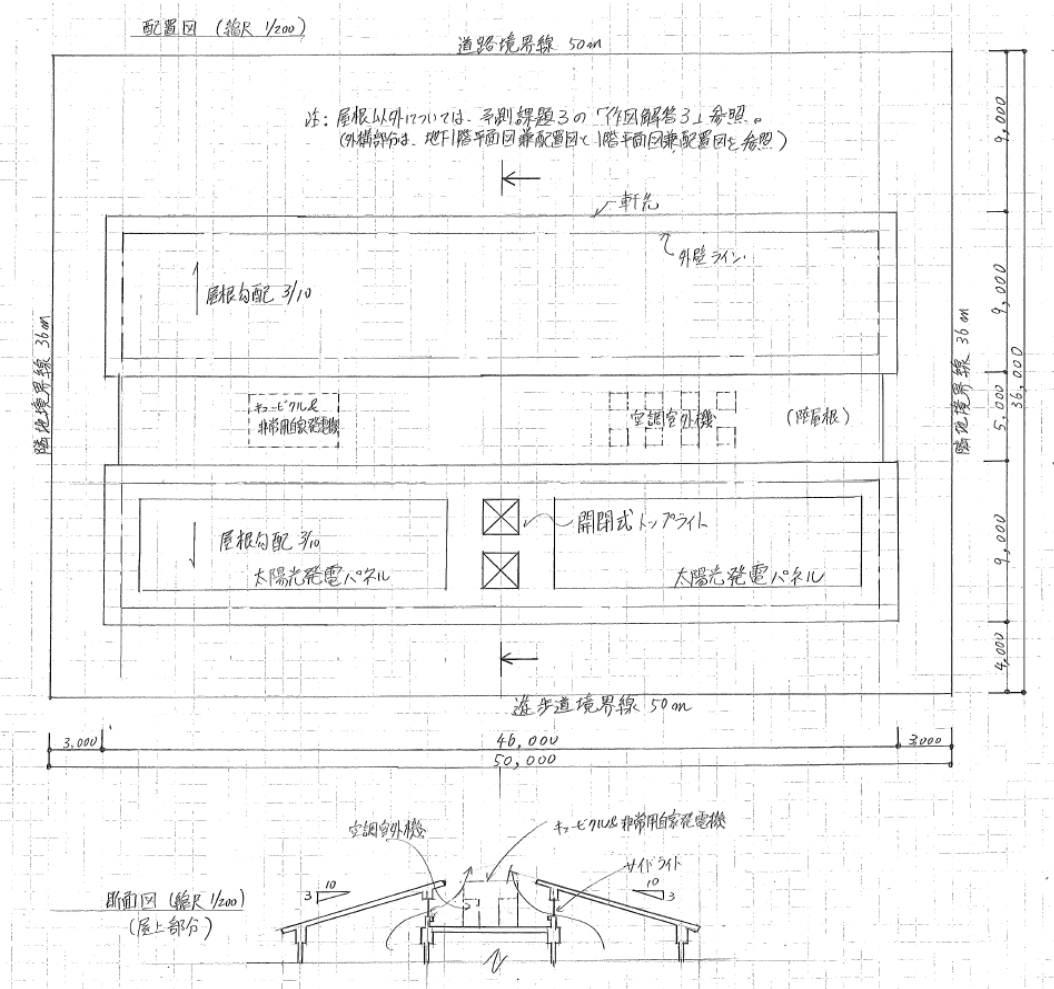


図2 配置図が単独出題された場合の予測課題3(屋根の一部を陸屋根とした場合の記載)

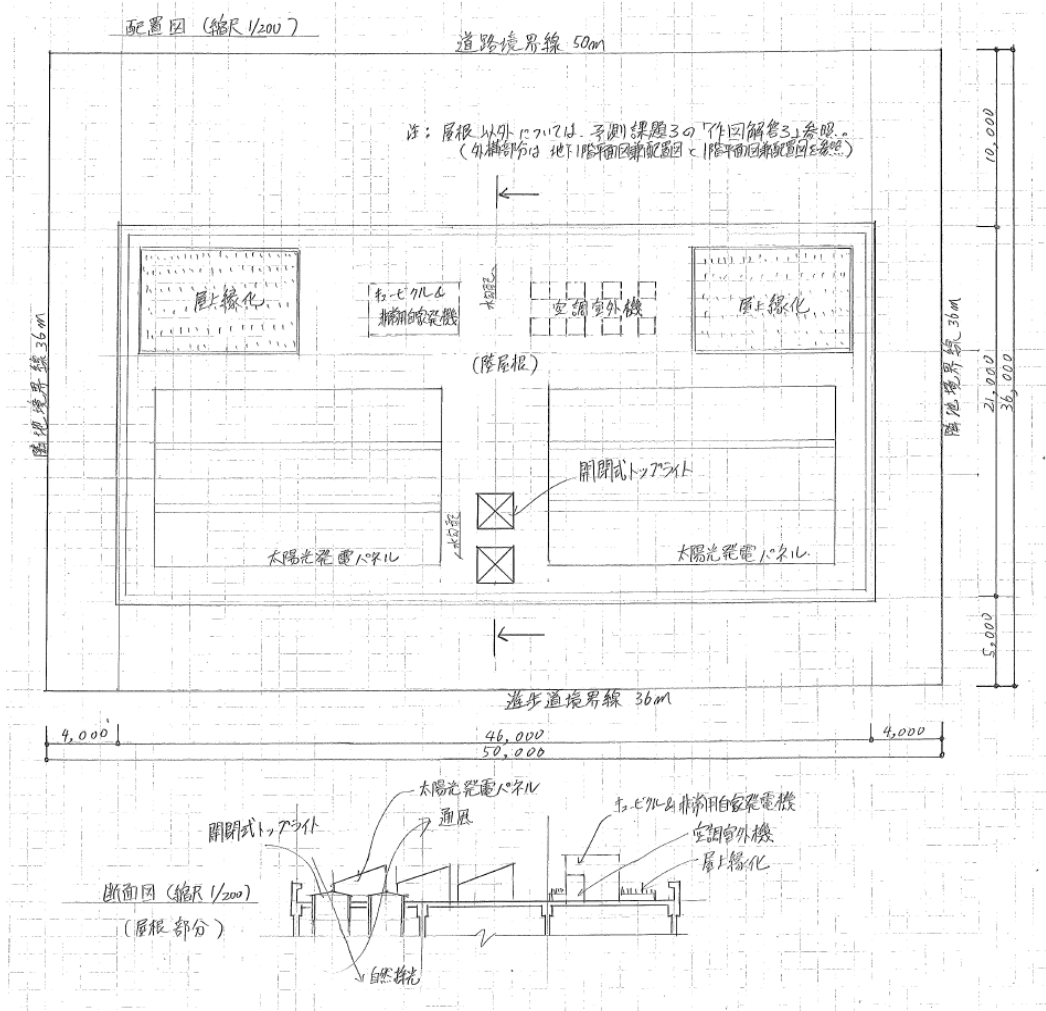


図3 配置図が単独出題された場合の予測課題3(屋根を陸屋根とした場合の記載)